



ら しん ばん
羅 針 盤

2021年12月14日 第18号

魚住東中学校 校長室から

なりたい自分に向けて



校長 赤松 弘一

様々な不安が解消されないまま令和3年が暮れようとしています。新しい年も様々な変革が続くこととなるでしょう。今までの暮らしにしがみつ়くのではなく、必要なかたちに自分を常にアップデートして行かねばと自分に言い聞かせています。

3年生の皆さんはいよいよ進路決定という大きな試練を乗り越えていくことになります。これからの人生ではこのようなことが繰り返し訪れます。大切なことは、自分で道を選び、自分で決定すること、そしてその結果に自分で責任を負うことです。

しかしながら、今選んだ進路ですべてが決まってしまうということはありません。皆さんのこれからの人生は長く、また社会は決して今のままではありません。進路は常に修正を図ることが必要です。

この学校だよりは「羅針盤」といいますが、自分の道を誤らず進むためには、コンパス「羅針盤」が必要です。皆さんは、今はまだ周りの大人の助けが必要ですが、いずれは自らの「羅針盤」によって道を切り拓かねばなりません。勉学に励み、様々な体験を通じて学びを深めてください。1,2年生の皆さんはいずれ進路選択に直面します。先のことと考えずに、その日その日やるべきことに、今しっかり取り組んでください。日々を充実させていけば、1年後、2年後にあわてることはありません。

さて、1学期から始まっていた、校舎A棟のトイレの改修工事がまもなく終了します。見違えるようにきれいを使い易いトイレになります。工事は綿密な計画のもと行われます。まず、古いトイレを壊さなければなりません。全て壊すのではなく、新しいトイレの工事に生かす形で壊していきます。そして、新たな鉄筋を配してコンクリートを流し込みますが、その時には水道や下水などの配管や電気の配線は、すべて設計図通りに数mmの狂いもなく設置されています。その工程は細かく決まっています、順番を間違えると固まったコンクリートは元に戻せません。初めの計画が間違っていたら予定通りにトイレが完成しません。工事を行う人はプロとしての自分の役割をしっかり理解し、任された部分については完璧にやり切ります。全員の仕事の一つになって工事が完了します。



人の成長は建物を作るようにはいかないかもしれませんが、よく似ています。君たちは、なりたい自分に向けての計画表、設計図を持っていますか。赤ん坊がハイハイし、立ち上がり、言葉を覚え……と、人も少しずつ完成していきます。「鉄は熱い内に打て」と言いますが、必要な時期に必要な学習や鍛錬をして、様々な力を身に付けていかねばなりません。例えば言葉を覚えるのは大人になってからでは困難です。

一生付き合う「自分」を輝かせるのは簡単ではありません。時には泥まみれになって、苦しい努力を続けることも必要です。今日という日が、なりたい自分に向けてつながらるように、まず自分のことをよく知り、設計図を描き計画を立ててください。その通りにはならなくても、設計図を修正しながら歩いていけばいいのです。高い理想をもって設計図を描き、来る新たな年も若者らしく邁進してください。